



大きいビート版に乗って遊ぶ子どもたち

TOPIC 4 プールで大はしゃぎ

5/5 温水プール無料開放

毎年5月5日の「子どもの日」は、健康づくりや大勢の子どもたちに水遊びを楽しんでもらいたいと、町民と釧路市民を対象に温水プールの無料開放を行っています。

この日は、大きいビート板やビーチボールを使って遊ぶ子どもや親子でにぎわっていました。

釧路市から家族で訪れた佐々木椿紗さん(小学4年)は「滑り台で遊ぶのが楽しかった。また来年も白糠のプールに行きたいです」と笑顔で話していました。

TOPIC 1 新生児用防災備蓄品プレゼント

4/20 シラリカ・あいあいプレゼント

町は赤ちゃんの誕生祝いに新生児用の防災備蓄品をプレゼントする「シラリカ・あいあいプレゼント事業」を始めました。

この日、棚野孝夫町長が4月に生まれた寺尾瑠華ちゃんの自宅を訪れ、寺尾剛士さん夫婦に保存食や粉ミルク、おしりふきなどが入った防災備蓄ボックスを手渡しました。寺尾剛士さんは「大人用の防災リュックは備えていますが、新生児用の防災用品はなかったので、とてもありがたいです」と喜んでいました。



棚野町長から防災備蓄ボックスを受け取る寺尾さん家族

TOPIC 5 珍しい植物が白糠に

5/8 馬主来沼の湿地に水芭蕉観測

馬主来沼付近の湿地に水芭蕉が観測されました。水芭蕉は北海道や本州に分布し、雪が溶けた春ごろに湿地に咲くサトイモ科の多年草です。

町内在住の芳澤重信さんが山歩きをしていた際に水芭蕉を発見。数が多く、きれいに咲いていたことから情報提供をしていただきました。

芳澤さんは「多くの水芭蕉が密集して自生するのは珍しい。白糠にもこのような場所があることを町民の皆さんにも知ってもらいたいです」と話していました。



約1500株の水芭蕉が広範囲に自生していました

TOPIC 6 小池憲一監査委員に町長から辞令交付

5/11 小池憲一監査委員辞令交付式

5月10日に開会された第2回白糠町議会臨時会で、監査委員の同意を得た小池憲一町議会議員(78歳)に、役場で棚野孝夫町長から辞令が交付されました。

2人の監査委員のうち、1人は町議会から選任されています。任期は2023年5月からの4年間。小池監査委員は、2019年5月に監査委員に選任され、今期が2期目となります。

小池監査委員は「間違いのないように努め、職務を全うしたい」と気を引き締めていました。



棚野町長から辞令を受け取る小池監査委員

TOPIC 3 気持ちよくプレー

5/1 パークゴルフインチャロオープン

パークゴルフインチャロが1日、今季の営業を開始しました。この日は、天候にも恵まれ午前8時の開場と同時に町内外から訪れた多くの愛好者たちが、春の陽気を感じながら久しぶりのパークゴルフを満喫していました。

西庶路在住の菅原智子さんは「無料開放日の昨日も昼から来てプレーしましたが、今日は天気が良くてボールもよく飛びます。とても気持ちがいいです」と笑顔で話していました。



友人たちとパークゴルフを楽しむ来場者

TOPIC 2 今自分にできることを考える

4/26 環境講演会「脱炭素革命への挑戦」

町内の中学・高校生を対象とした環境講演会が白糠高校で開かれ、NHKプロデューサーの堅達京子さんが「脱炭素革命への挑戦」と題して、地球温暖化や気候変動など、環境問題について話しました。町内中学3校はオンラインで計204人の生徒が参加しました。

堅達さんは「世界の平均気温が2度上昇すると、非常に危険」と説明し「気温の上昇を1.5度に抑えるためには、マイボトルを使う、フードロスが減らすなど、一人一人の取り組みが必要」と話していました。



「環境を守るために、今できることを考えて」と話す堅達さん